



行列ができるほど賑わった朝市の会場



公設市場で初めての朝市

10月26日 市場で朝市

全国的な流通形態の変化で卸売市場の取引量が年々減少する中、少しでも市場に活気を取り戻そうと、初めての企画「市場で朝市」が公設地方卸売市場内で行われました。朝市には、市場の関連業者をはじめ、生産農家や市内の朝市に出店している業者など20団体が出店。地元で採れた野菜や果物をはじめ、鮮魚や加工食品などさまざまなものが販売されました。この日は雨が降るあいにくの天候でしたが、会場は朝早くから大勢の市民らで賑わいました。



一日も早い解決を

10月26日 北朝鮮による拉致問題を究明し解決を願う集会

あいあいプラザで「北朝鮮による拉致問題を究明し解決を願う集会」が開かれ、拉致被害者家族の横田早紀江さんの講演などが行われました。会場には満員の約600人の市民らが詰め掛け、横田さんが、拉致された娘のめぐみさんの優しい人柄や拉致された日の状況、その後の生活の苦悩を切実に訴えると、会場のあちこちですすり泣く声が聞こえました。また、講演に続いて縄間の山下きよ子さん(山下貢さんの母)ら特定失踪者の家族3人が壇上に上がり、真相の究明を訴えました。



拉致された日の状況などを話す横田早紀江さん



地道な活動に勲章

10月27日 環境大臣表彰受賞で市長表敬

*3R活動推進に大きな功績があった団体を表彰する「循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰」を受賞した敦賀市消費者連絡協議会のメンバーが、河瀬市長を表敬訪問しました。今回の表彰は、協議会が長年行ってきたレジ袋削減やマイバッグ運動が評価されたもので、県内の団体としては初めての受賞となります。山形県で開かれた授賞式にも出席した美尾谷清美会長は「受賞はともうれしい。これを糧に、今後もレジ袋有料化の署名活動やマイバッグ運動など、今まで行ってきた活動を地道に続けていきたい」と抱負を話しました。

*3R・・・R educe(リデュース:減らす)、R euse(リユース:再使用)、R ecycle(リサイクル:再資源化)の頭文字をとったもの。



環境大臣表彰を受賞し、市長表敬に訪れた市消費者連絡協議会のメンバー



ホームページ (<http://www.ton21.ne.jp/>) でも公開中!
(ここに載せきれなかったイベントも掲載しています)
あなたが写っていたらご連絡ください。写真を差し上げます。

広報広聴課 ☎22-8112



駅前広場に設置された屋台で綿菓子を買うお客さん



駅前でミニ学園祭

10月4・5日 つるがっさい 敦合祭

関西学院大学の学生らを中心に、地元の学生と連携して行うミニ学園祭「敦合祭」が敦賀駅前広場で行われました。このイベントは、平成18年のJR直流通化を記念して始まり、今年で3回目を迎えます。今回は「敦賀、恋しよう」のテーマの下、恒例の屋台に加え、初企画の「愛を叫ぶ」や「ミス・ミスター敦合祭コンテスト」などの催しが行われ、駅前は2日間に渡って学生の熱気で賑わいました。



益々の飛躍へ一致団結

10月8日 敦賀市老人クラブ連合会
結成50周年記念大会

敦賀市老人クラブ連合会が結成50周年を迎え、市民文化センターで記念式典が行われました。会場には会員ら約1,000人が集まり、節目の年を祝いました。森野良治会長が「50年を機に、一層団結しよう」と力強くあいさつした後、同会の発展に貢献した19人1団体を代表して、濱本弘志さんが河瀬市長から感謝状を受け取りました。



あいさつを述べる森野会長



自慢の逸品が敦賀に集合

10月18・19日 つるが観光物産フェア2008

つるが観光物産フェア2008が、2日間にわたりきらめきみなと館で行われました。敦賀市内はもちろん、全国各地の特産品が並んだほか、ちくわ作り体験や鮮魚セリ市など、さまざまなイベントも行われました。敦賀ぶぐの大鍋のコーナーには長い行列ができ、用意された500食はすぐに完売。19日には料理人の神田川俊郎さんのトークショーなども行われ、会場は終日大勢の来場者で賑わっていました。



好みの品を買い求める来場者